

宮中晩餐 チェット国家主席答辞

(11月26日)

天皇陛下、皇后陛下、
ご列席の皆様、

ベトナムと日本の関係がこうしてすばらしい発展を遂げている中、美しき桜の国を訪問し、両陛下から暖かい雰囲気にもちた宮中晩餐へ両陛下からお招きいただいたことは、私及び私の妻にとって、本当に嬉しく、また名誉なことでもあります。

ベトナムの国家及び国民に代わり、天皇皇后両陛下並びに皇族の皆様方より頂いた、ベトナム国家・国民並びにベトナムと日本の友好協力関係に対する美しい御厚意と深い関心に対して心から感謝を述べさせていただきたいと思います。

天皇陛下、皇后陛下、
ご列席の皆様、

ベトナムと日本は共にアジアに位置する国であり、文化面でも多くの共通点を有し、また古くからの友好的交流の伝統があります。4世紀前、多くの日本人商人が商売のためベトナムに渡り、ホイアンに多くの遺跡を残し、両国の交わりの基礎を作りました。20世紀初頭、ベトナムでは、日本に渡り改革に学ぼうというドンズー運動が起こりました。20世紀の、また現在の貴国の「驚異的發展」、特に経済、科学技術に関する発展の「奇跡」は、我々ベトナム国民が常にあこがれるものであります。また、かねてよりベトナム国民は、天皇陛下がお持ちのベトナム国民に対する慈悲と仁愛に対し非常に感激しています。

ここ数年、ベトナムと日本の政府並びに国民の多面に亘る友好・協力関係は全ての分野において急速に発展し、信頼、長期安定及び互恵の精神に沿った戦略的パートナーシップに向け強固な基盤となっています。

ベトナム政府及び国民は、ベトナムの近代化・工業化に対し日本政府及び国民から得られた、多大かつ効果的な支援に心から感謝すると共に、これを高く

評価しています。ベトナム政府及び国民は日本との協力関係に常に高い優先度を与え、この関係をさらに発展させ、両国民の利益と期待に応え、地域と世界の平和・安定・発展に貢献するため全力で努力する所存です。

天皇陛下、皇后陛下、
ご列席の皆様、

我々両国は、越日外交関係樹立35周年を記念するため積極的に準備を進めているところです。私はこれらが、我々両国の関係にとって希望に満ちた新しい発展の一步を記す重要な節目になると確信しています。

最後に、貴国とベトナムの発展、並びに越日両国関係の今後の発展を確信しつつ、乾杯の挨拶とさせていただきます。

天皇皇后両陛下の健康を祈って、
日本の繁栄と日本国民の幸福を祈って、
ベトナムと日本との友好・協力関係のたゆみなき強化と発展を祈って、
本日も列席の皆様を健康を祈って、

天皇皇后両陛下に感謝いたします。